

各位

2018年4月3日

nms ホールディングス株式会社
(コード：2162 東証 JASDAQ)

キーエンス社高解像度カメラによる省力化装置の製造・販売に本格参入

「人材サービス」と「省力化装置導入」の組み合わせでお客様のコスト競争力に貢献

当社は、株式会社キーエンスの高解像度カメラを用いた外観検査装置をはじめとする、省力化装置の製造・販売のグローバル展開を開始します。製造派遣による機動的な人材確保と、省力化装置による生産効率向上の複合提案で、お客様のさまざまなニーズにお応えしてまいります。

記

1. 背景:

市場がグローバルに広がる中、日本企業におけるグローバル生産拠点戦略は、バリューチェーンという視点からもその重要性が増しています。生産性向上や安定した品質管理、また、機動的な必要人材の確保等、現地における実効を早期に上げていくことが求められる一方、アジアにおいては人件費の上昇に加え、タイや中国では日本と同様に少子高齢化が進んでおり、労働集約型の生産ラインに対する抜本的対策が喫緊の課題となっています。

2. nmsグループの取り組み:

nms ホールディングスグループは、人材ソリューション事業*1とEMS事業*2を有しており、このノウハウを組み合わせた、新たな提案を行ってまいります。

- キーエンス社の高解像度カメラを用いた外観検査装置をはじめとする、省力化装置の製造・販売を開始します。目視で行っていた工程の大幅な工数削減や、安定した品質管理の実現に貢献します。
- すでにベトナムや中国では引き合いが増加しており、タイにおいても伸長が期待できます。当社グループのベトナム製造受託拠点においても、省力化装置の導入検討を進めています。
- お客様のニーズに合わせ、「人材サービス」と「省力化装置導入」を組み合わせた提案も展開します。構内請負を進めながら、請負サービスのメニューとして装置化を行っていくことも、海外では高いニーズがあります。
- 装置の設置・立ち上げやアフターサービスも含め、お客様のさまざまなニーズに対応し、IoT やスマートファクトリーにつながる、モノづくりのトータルサポートを展開してまいります。

【グループ内事例】

グループ内のベトナム工場(NMSベトナム)においても、外観検査装置等の導入を検討しています。年間約1,500工数の省力化が見込まれ、生産効率向上によるコスト低減や安定した品質管理等の実効が期待されています。

省力化ニーズは今後ますます高まる見込みであり、今後もグループ内製造拠点への省力化装置導入を進めるとともに、その実績をベースに独自性ある提案・サービスを提供してまいります。

*1 日本マニュファクチャリングサービス株式会社(nms) *2 株式会社テークイアール(TKR)

【本件に関するお問い合わせ先】

お客様からのお問い合わせ：日本マニュファクチャリングサービス株式会社 営業本部 03-5333-1715
報道機関からのお問い合わせ：nms ホールディングス株式会社 広報・IR部 03-5333-1737